

製品安全データシート(MSDS)

作成日 2017年1月18日

MSDS No. MWZN2017

発行日 2017年1月18日

1. 製品及び会社情報

製品名 : ばね用亜鉛めっき硬鋼線及びピアノ線
商標名(規格) : マックワイヤー80 (JIS G3521 SW-C-Zn)
マックワイヤーPA (JIS G3522 SWP-A-Zn)
マックワイヤーPB (JIS G3522 SWP-B-Zn)
マックワイヤーPH (JIS G3522 SWP-H-Zn)
会社名 : 丸菱金属工業株式会社
住所 : 大阪府泉佐野市南中樫井399番地
電話番号 : 072-466-0022
ファックス番号 : 072-466-0099

2. 組成、成分情報

化学族 : 金属
化学名 : 高炭素鋼線
物質の特定 : 鋼種 JIS G3502 SWRS-82A
成分 : カarbon(C) : 0.80-0.85% (鋼中の成分)
シリコン(Si) : 0.12-0.32% (鋼中の成分)
マンガン(Mn) : 0.30-0.60% (鋼中の成分)
亜鉛(Zn) : 4.0%以下 (めっき皮膜の成分)
鉄(Fe) : 残分 (鋼中の成分)

(注) 上記成分の他にリン(P)・イオウ(S)・クロム(Cr)・銅(Cu)等の不可避的不純物を微量、鋼中に含む。

表面皮膜 : 亜鉛めっき (Zn : 100%)
潤滑油 : シリコーンオイル(ジメチルポリシロキサン)をワイヤー表面に薄く塗布している。

3. 危険・有害性の要約

分類の名称 : 分類基準に該当しない。
製品のままでは爆発性、引火性、自然発火性、禁水性、酸化性、急性毒性、腐食刺激性はありません。

危険有害性 : 高温下で揮発した亜鉛のヒュームを吸入すると高熱がでる。(金属熱)

4. 応急処置

目に入った場合 : 線端が刺さったり、線の加工片または加工粉が目に入った場合、直ちに医師の診断を受けること。
皮膚に刺さった場合 : 直ちに取り除き、外観に変化が見られたり、痛みが有る場合は医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合 : 線の加工片または加工粉を飲みこんだ場合、直ちに医師の診断を受けること。

5. 火災時の処置

線は不燃性ですが包装資材は可燃性です。

使用可能消火剤 : 特に指定なし。

消火方法 : 消火作業は一般火災に準じ、必ず適切な保護具を使用する。

6. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意 : 線の末端は不用意な取扱いで皮膚に刺さる危険がある。特に結束バンドを切断して末端を引き出す時は線の撥ねやもつれを起こさないよう注意深く取扱い、必要に応じて手袋、メガネ等の防護具を使用すること。

保管上の注意 : 水濡れや結露、湿気を帯びないように保管する。また製品の荷崩れや落下に注意する。

7. 物理的及び化学的性質

物理的状態 : 一般的な環境下では銀白色の固体(線)

臭気 : 無臭

密度 : 約 7.83 g/cm³

融点 : 1,440~1,535℃

融点(亜鉛めっき) : 419.5℃

8. 輸送上の情報

共通 : 「取扱い及び保管上の注意」の項の一般的注意に従う。

陸上輸送 : 特段の規制はない。

海上輸送 : 「船舶安全法」の定めるところに従う。

航空輸送 : 「航空法」の定めるところに従う。

9. 適用法令

主な法令に該当しない。

記載内容は、現時点で入手できる資料・情報・データに基づいています。本来、製品安全データシートは危険性・有害性を有する化学薬品について安全な取扱いを確保するための参考情報として、取扱う事業者提供されるもので安全の保証書ではありません。

マックワイヤーは化学薬品ではありませんので製品安全データシートが必ずしも必要なものではありませんが、ご要求がありましたので化学薬品に準じて作成致しました。